

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数： 3

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1組：高橋・赤井）（2組：川又・関）（3組：川又・高橋）（4組：川又・赤井）（5組：川又・高橋）

使用教科書：（高等学校 標準現代の国語（第一学習社））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指すために、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		話 す	書 く	読 む					
表現「話す」（話し方の工夫） 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 ・相手により伝わりやすい表現方法を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。 ・積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○			【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。 ・比喻、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。 ・積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。 ・積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。	○	○	○	3
表現「話す」（接遇表現） 【知識及び技能】 ・敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・敬語表現が選択される視点を理解する。 ・相手や場に応じた表現が選択できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。 ・敬語表現の特色についてよく理解し、得られた知識を活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて表現の仕方をよく工夫し、聞き手に十分な理解を与えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。	○	○	○	3
1 学 期 定期考査						○	○		1

<p>なぜ本を読むのか（又吉直樹）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>例示などの修辞を理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>読書の効用について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。</li> <li>本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。</li> <li>読書の効用について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>教材</li> <li>一人1台端末の活用 等</li> </ul>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。</li> <li>主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。</li> <li>筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。</li> <li>読書の効用について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。</li> </ul>	○ ○ ○	21
定期考査				○ ○	1

<p>イースター島になぜ森がないのか (鷲谷いづみ)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イースター島の歴史について理解し、筆者が提示する人類と生態系のあり方について考察する。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・教材</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>			<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> <li>・個別の事例を一般化する文章の効果的な組立て方を理解し、学習課題に即して解釈を深めようとしている。</li> </ul>		15
<p>書き方の基礎レッスン</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・教材</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>			<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。</li> </ul>		9
<p>定期考査</p>					1	

<p>2 学 期</p> <p>イースター島になぜ森がないのか (鷲谷いづみ)</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例示などの修辞を理解する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>・持続可能性について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め、積極的に考えたことをまとめようとしている。</li> <li>・本文を読んで考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・教材</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。</li> <li>・推論の仕方について理解を深め、実際に使用している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。</li> <li>・「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め、積極的に考えたことをまとめようとしている。</li> <li>・本文を読んで考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15
<p>書き方の基礎レッスン</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続の仕方について理解している。</li> <li>・比喩、例示、言い換えなどの修辞について理解を深め使っている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の見通しをもって接続表現の種類や用法を理解し、適切な接続表現を選ぼうとしている。</li> <li>・効果的に書くための方法を積極的に理解し、表現の工夫を身につけようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・教材</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し使っている。</li> <li>・比喩、例示、言い換えなどの修辞について理解し使っている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の見通しをもって接続表現の種類や用法を理解し、適切な接続表現を選ぼうとしている。</li> <li>・効果的に書くための方法を積極的に理解し、表現の工夫を身につけようとしている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9
<p>定期考査</p>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		1

<p>言語としてのピクトグラム（本田弘之）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>例示などの修辭を理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解し、言語表現の多様性について考えを深める。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>日本のピクトグラム揭示の特徴について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。</li> <li>積極的に写真を伴う文章を読み、解釈したことをまとめて発表しようとしている。</li> <li>学習課題に沿ってピクトグラムの問題点や修正案を考え、積極的に発表しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>教材</li> <li>一人1台端末の活用 等</li> </ul>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。</li> <li>主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。</li> <li>推論の仕方について理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</li> <li>「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときにも、表現の仕方を工夫している。</li> <li>「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。</li> <li>「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するときにも、自分の考えを深めている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。</li> <li>積極的に写真を伴う文章を読み、解釈したことをまとめて発表しようとしている。</li> <li>学習課題に沿ってピクトグラムの問題点や修正案を考え、積極的に発表しようとしている。</li> </ul>		21
<p>3 学 期</p> <p>実用的な手紙文の書き方</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現について理解を深め使っている。</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</li> <li>「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるときにも、表現の仕方を工夫している。</li> <li>「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。</li> <li>書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>教材</li> <li>一人1台端末の活用 等</li> </ul>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解し使っている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</li> <li>「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるときにも、表現の仕方を工夫している。</li> <li>「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。</li> <li>書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。</li> </ul>		9
<p>定期考査</p>					1
	合計	110			

高等学校 令和5年度（1学年） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～5組

教科担当者：（1組：川又）（2組：関）（3組：高橋）（4組：高橋）（5組：長谷川）

使用教科書：（高等学校標準言語文化（第一学習社））

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話 聞	書	読					
古文の学習 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化の特質について理解している。 ・時間の経過などによる文字の変化について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化の特質について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。	○	○	○	4
兎のそら寝、古文を読むために1 【知識及び技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 ・時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・「読むこと」において、文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを理解している。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。	○	○	○	4
						○	○		1

1 学期	なよ竹のかぐや姫 <b>【知識及び技能】</b> ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			<b>【知識及び技能】</b> ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・現代まで受け継がれる物語の読み取りを通して、古文の世界への親しみを深めている。 ・作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。					4
	定期考査									1
	とんかつ 三浦 哲郎 <b>【知識及び技能】</b> ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・冒頭から母子の滞在の目的がわかるまでを注意深く読み、構成と展開の工夫について批評している。 ・叙述を基に人物像や心情を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			<b>【知識及び技能】</b> ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、その文化的背景を理解している。 <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・謎の母子の登場に始まる話の構成と展開を理解し、せりふや行動から人物像と心情を読み取っている。 <b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・冒頭から母子の滞在の目的がわかるまでを注意深く読み、構成と展開の工夫について批評している。					6

<p>伊勢物語 東下り</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。</li> <li>・古典の世界に親しむために、作品の歴史的・文化的背景などに理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。</li> <li>・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。</li> <li>・古文読解における助動詞の重要性について理解し、学習の見通しをもって助動詞の意味とはたらきを理解しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・教材</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解している。</li> <li>・歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。</li> </ul>	○	○	○	8
<p>徒然草 序段</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深めている。</li> <li>・古典の世界に親しむために、作品の歴史的・文化的背景などに理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。</li> <li>・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各章段の構成・展開や表現の仕方などの特徴を理解し、学習の見通しをもって評価しようとしている。</li> <li>・本文中に表れた作者の批判・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・教材</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『枕草子』とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批評的精神が提示する事柄を具体的に読み解いている。</li> <li>・随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文中に表れた作者の批評・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合おうとしている。</li> </ul>	○	○	○	8
<p>定期考査</p>					○	○		1



<p>言語活動 故事成語の由来と意味を調べる</p> <p><b>【知識及び技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。</li> <li>時間の経過や地域の文化的特徴などによる言葉の変化について理解を深めている。</li> </ul> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の成立した背景を踏まえ、内容の解釈を深めている。</li> </ul> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>故事成語の由来と意味を積極的に調べ、調べた内容を工夫してまとめようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>教材</li> <li>一人1台端末の活用 等</li> </ul>	○	○	<p><b>【知識及び技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。</li> <li>時間の経過や地域の文化的特徴などによる言葉の変化について理解を深めている。</li> </ul> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>故事成語の由来を調べ、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。</li> </ul> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>故事成語の由来と意味を積極的に調べ、調べた内容を工夫してまとめようとしている。</li> </ul>	○	○	○	6	合計	75
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位 4

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1組：関） （2組：市川） （3組：関） （4組：市川） （5組：関）

使用教科書：（高等学校標準文学国語（第一学習社））

教科 国語 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語的的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		精	書	読					
相棒（内海隆一郎）現代の小説 【知識及び技能】 ・ 文学的文章の種類や特徴について理解を深める。 ・ 文学的文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 時間の経過とともに登場人物の心情と行動に生じる変化を追い、題名にこめられた意味を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 登場人物の心情と行動の変化を時間の順序に沿って粘り強く読み取り、「相棒」という題名にこめられた意味を考えようとしている。	・ 指導事項 ・ 教材 ・ 一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・ 文学的文章の種類や特徴について理解を深めようとしている。 ・ 文学的文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 時間の経過とともに登場人物の心情と行動に生じる変化を追い、題名にこめられた意味を考えようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 登場人物の心情と行動の変化を時間の順序に沿って粘り強く読み取ろうとしている。	○	○	○	12
生命は（吉野弘） そこにひとつの席が（黒田三郎） 食事（高階紀一）現代の詩 【知識及び技能】 ・ 文学的文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・ 我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・ 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	・ 指導事項 ・ 教材 ・ 一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・ 文学的文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・ 我が国の言語文化の特質について理解を深めようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解している。 ・ 象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解している。	○	○	○	2
確認テスト						○	○		1
1 学 期 血であがなったもの（大田昌秀） 戦争と文学 【知識及び技能】 ・ 文学的文章の種類や特徴について理解を深める。 ・ 文学的文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 出来事の経緯や人物の発言をもとに心理を読み取り、戦争の体験をどのように意味づけるべきかを考える。 ・ 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 戦争の体験をどう意味づけるべきかを考えるために、出来事の経緯や発言から登場人物の心理を粘り強く読み取ろうとしている。 ・ 「二度と失ってはならないもの」とは何かについて、自分の意見を積極的に文章にまとめようとしている。	・ 指導事項 ・ 教材 ・ 一人1台端末の活用 等	○	○		【知識及び技能】 ・ 文学的文章の種類や特徴について理解を深めようとしている。 ・ 文学的文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 出来事の経緯や人物の発言をもとに心理を読み取り、戦争の体験をどのように意味づけるべきかを考える。 ・ 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 出来事の経緯や人物の発言をもとに心理を読み取り、戦争の体験をどのように意味づけるべきかを考える。 ・ 「二度と失ってはならないもの」とは何かについて、自分の意見を積極的に文章にまとめようとしている。	○	○	○	20





教科・科目	現代文B	2単位	対象学年・組	3学年全クラス
教科書	第一学習社 標準現代文B	教科担任	市川・長谷川	

1 目 標

現代文の様々な教材の読解・鑑賞を通じて、人間や社会に対する認識を深めるとともに、思考力と表現力を高める。

2 学習の到達目標

2学年での学習内容をふまえ、漢字を含めた基礎的な国語に関する知識を定着させる。また、現代の文章を鑑賞し、理解する力を養う。

3 学習内容と学習上の留意点

	単 元	配当 時間	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
一 学 期	「ワスレナグサ」星野道夫 「食と想像力」辺見庸 漢字・慣用表現	18	随想の読解・鑑賞	3学年で国語を学ぶ上での注意点の説明・オリエンテーション 漢字・慣用表現の確認 国境を越えた視点・論理的思考の習得 様々な文化や社会への関心や考察
二 学 期	「僕らの時代のメディア・リテラシー」森達也 「卒業」魚住直子 漢字・慣用表現	32	評論の読解・鑑賞 小説の読解・鑑賞	論理的思考の習得 作品の背景や心理状況の展開 漢字・慣用表現の確認 今まで学習した内容を復習し、定着させる。
三 学 期	現代文B まとめ	5	読解、語彙に関する1・2学期の学習内容の確認	今まで学習した内容を復習し、定着させる。

4 学習方法と生徒への注意

- ・毎時間、教科書・漢字テキスト等の副教材、授業で配布したワークシートを必ず持ってくること。
- ・復習として、ワークシートを見直して自分で内容を確認し、理解できていないことを必ず次回の授業で質問すること。

5 評価の観点・方法

確認テスト、提出物、漢字テスト、授業態度、出席状況を総合的に見て評価する。

6 カリキュラムマップ

多文化・異文化	数学的技術	思考力・判断力	課題発見力・解決力	生涯学習力	表現力	技能技術力	読解力	鑑賞する力	資料活用する技能
		○			○		○	○	

教科・科目	古典A（3学年必修選択）	2単位	対象学年・組	3学年選択者
教科書	標準古典A（第一学習社）	教科担任	高橋	

1 目 標

古典作品の読解・鑑賞を通じて、ものの見方・感じ方・考え方を広げ、思考力と表現力を高める。

2 学習の到達目標

2学年での学習内容をふまえ、内容を着実に把握するための音読や文法学習を効果的に行なう。

また、古典の文章に親しみ、生徒自身による主体的な鑑賞ができるようにする。

3 学習内容と学習上の留意点

	単 元	配当 時間	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
一 学 期	「徒然草」	9	古文読解の基礎 随筆文の読解	3学年で古典を学ぶ上での注意点 授業オリエンテーション
	「枕草子」	9	随筆の読解・鑑賞 作品の背景と文学史	過去・完了の助動詞
二 学 期	「大鏡」	16	物語の読解・鑑賞 作品の背景と文学史	敬語の役割の理解
	「更級日記」	16	日記文学の読解・鑑賞	古文の音読 人物像の把握
三 学 期	故事「助長」 「画竜点睛」	20	漢文読解の基礎 漢文の読解・鑑賞	漢文の音読 内容の的確な把握

4 学習方法と生徒への注意

- ・毎時間、教科書・副教材・配布されたプリントを必ず持ってくること。
- ・板書したことは正確にノートに書写すること。
- ・復習として、ノートを見直して自分で内容を確認し、理解できていないことを必ず次回の授業で質問すること。

5 評価の観点・方法

確認テスト、提出物、授業内小テスト、授業態度、出席状況を総合的に見て評価する。

6 カリキュラムマップ

多文化・異文化	数学的技 能	思考力・判 断力	課題発見 力・解決力	生涯学習 力	表 現 力	技能技術 力	読 解 力	鑑賞する 力	資料活用 する技能
		○			○		○	○	